

令和7年度 総会議案書



日時 令和7年6月9日（月）
17時～

場所 岩国国際観光ホテル

（公財）日本電信電話ユーザ協会
岩国大竹地区協会

会 議 次 第

1. 開 会

2. 議長選出

3. 議 事

第1号議案 令和6年度の事業活動報告 及び 決算報告

第2号議案 地区協会の支部統合について（案）

その他

4. 議長解任

5. お知らせ

6. 閉 会

（注）本議案書に掲載しております「個人名・企業名」につきましては、
“順不同・敬称略”とさせていただきます。

令和6年度 事業活動報告

1. 事業活動

(1) 電話対応に関する研修活動

① 商工会議所主催の「新入社員等研修」に共催

地区	と き	ところ	参加者
山口	令和6年5月28日	山口商工会議所	22事業所 38名
萩	令和6年4月16日	萩市福祉センター	11事業所 40名
宇部	令和6年4月10日	Aスクエア	13事業所 18名
周南	令和6年4月10日	徳山商工会議所	22事業所 37名
周南	令和6年10月22日	徳山商工会議所	12事業所 23名
周南	令和6年4月3日	下松商工会議所	21事業所 33名
周南	令和6年4月2日	新南陽商工会議所	11事業所 26名
岩国	令和6年4月25日・26日	岩国商工会議所	11事業所 22名
柳井	令和6年4月3日	柳井商工会議所	8事業所 37名

② 「電話対応・ビジネスマナー研修」を開催（商工会議所と共同開催）

概 要：電話の対応に特化した研修でロールプレイングをメインとした研修を実施。
受講後に電話対応技能検定（もしも検定）4級を実施。
自身のマナー等のスキル把握と研修の習熟度の確認ができたと好評を得た。

地区	と き	ところ	参加者
山口	令和6年8月7日	山口商工会議所	10事業所 15名
防府	令和6年6月5日	防府市創業・交流センター	9事業所 13名
萩	令和6年5月10日	萩商工会議所	3事業所 3名
下関	令和6年9月4日	下関商工会館	5事業所 16名
宇部	令和6年7月3日	COCOLAND	13事業所 24名

③ 「クレーム電話対応研修」の紹介

概 要：全国参加型のオンラインによるクレーム電話対応研修をホームページ等によりご案内

④ 「電話対応コンクール事前研修」を実施

と き：4月～8月

ところ：参加各事業所で個別に実施

概 要：各事業所に事務局(講師)が訪問して、参加者全員に研修を行った。

⑤ 映像視聴による自己学習を実施（「電話対応コンクール事前研修」の追加施策）

と き：6月～10月

ところ：職場や自宅でパソコンやスマートホンなどを利用

概 要：「事前研修」の補完教材として、少しでも研修に役立てられるよう、映像視聴による自己学習ツールを用意。

地区	参加者
山口	4事業所 14名
防府	1事業所 3名
萩	参加なし
長門	参加なし
下関	1事業所 3名
宇部	5事業所 8名
周南	参加なし
岩国	参加なし
柳井	参加なし
合計	11事業所 28名

⑥ 「電話対応コンクール地区審査」用録音を実施

と き：令和6年4月～8月

ところ：各参加事業所等

概 要：事前研修と同じく、事務局(講師)が事業所を訪問して実施。
コンクールで入賞することが目的ではなく、普段の対応を振り返る機会と捉え、参加者自身が納得の行くまで“リトライ有”で録音を実施。

⑦ 「電話対応コンクール地区審査」を実施

結果発表：令和6年8月19日

審査方法：あらかじめ録音した対応模様による
審査

審査員：池田 美和子（ボアプラン 代表）
上田 美代子（オフィス桜）

地区	参加事業所・参加数者
山口	4事業所 37名
防府	1事業所 3名
萩	1事業所 22名
長門	参加なし
下関	4事業所 32名
宇部	4事業所 40名
周南	参加なし
岩国	参加なし
柳井	参加なし
合計	14事業所 134名

⑧「電話対応コンクール山口県支部大会事前研修会」へ参加

と き：令和6年9月6日

ところ：ユウベルホテル松政

参加者：県支部大会出場予定の34名

講 師：池田 美和子（ボアブラン代表、ユーザ協会契約講師）

概 要：出場予定者が一堂に会し、講師のアドバイスを受けるとともに、対応内容についてグループディスカッションを通じ、他の参加者との意見交換・共有を図った。また、普段交流のない他事業所の社員との親睦も図った。

⑨「電話対応コンクール山口県支部大会」へ参加

と き：令和6年10月4日

ところ：ユウベルホテル松政

参加者：地区大会で選出された51名

競技模様をユーチューブにて配信。後日、参加者の競技模様を再度ユーチューブ配信し、自身の対応の振り返りや電話対応技能の向上に役立てていただいた。

審 査：委員長 香川 純也（テレビ山口株式会社 報道制作局 アナウンス部長）

委 員 杉下 秀幸（宇部山陽小野田美祢地区協会会長）

委 員 安藤 万結（山口朝日放送株式会社 アナウンサー）

委 員 野関 由味子（株式会社フェスティナ・レンテ代表取締役）

委 員 松原 淳子（オーブ パーソナリティオフィス）

入賞者：5名の審査委員による厳正な審査の結果、次の方が入賞。

◆山口県代表：損害保険ジャパン株式会社 中国保険金サービス第一部
下関保険金サービス課 三好 まり子

賞	氏 名	事 業 所 名	地 区
優 勝	三好 まり子	損害保険ジャパン株式会社 中国保険金サービス第一部 下関保険金サービス課	下関
準優勝	山下 芳枝	NTTビジネスソリューションズ株式会社 カスタマーサクセス部 カスタマーリレーション部門 山口カスタマーコンタクトセンタ	山口
第3位	山根 和貴	萩市役所	萩
敢闘賞	山田 佳代子	萩市役所	萩
敢闘賞	宮川 凌	萩市役所	萩
敢闘賞	坪井 香央梨	Y I C情報ビジネス専門学校 医療事務学科	山口
NTT特別賞	渡辺 耶呼	萩市役所	萩
NTT特別賞	濱本 美友紀	株式会社片岡計測器サービス	山口
NTT奨励賞	中本 開人	株式会社セービング	下関
NTT奨励賞	斎藤 彩	西中国信用金庫 宇部地区	宇部山陽小野田 美祢
新人賞	蓑部 茉祐	株式会社三友	防府

※ 敬称略



- ⑩「第63回 電話対応コンクール全国大会 in 高知」へ参加
と き：令和6年11月15日
ところ：高知県立県民文化ホール（高知市）
参加者：各県の代表56名が参加 ＜山口県代表選手 三好 まり子＞
（全国から5,910名が予選に参加）

山口県代表の三好 まり子さんは、健闘されたが惜しくも入賞には至りませんでした。



全国大会で熱演する 損害保険ジャパン株式会社 三好 まり子さん

⑪「企業電話対応レベル診断」を呼びかけたが実施事業所はなかった。

概要：事務局が予告無しに、仮のお客様となって事業所に電話をかけ、対応模様を録音し複数の専門家による診断を行う。

診断結果は、アドバイスを付けた報告書にまとめ、対応模様を録音したCDと共に責任者へ送付する。

本部主催の「企業電話対応コンテスト」へは、県内から4事業所が参加

⑫「電話対応技能検定」（もしもし検定）を実施

概要：電話対応等のビジネスシーンにおけるお客様対応のエキスパートとして即戦力となり得る人材育成を目指し、ユーザ協会が設立した『もしもし検定』を実施。

4級	9回実施	受験者	88名	合格者	40名
3級	2回実施	受験者	6名	合格者	6名
2級	2回実施	受験者	5名	合格者	3名
1級	1回実施	受験者	1名	合格者	1名

令和6年度末、山口県支部で受験した各級の資格保持者は次のとおり

4級	—	516名
3級	—	221名
2級	—	27名
1級	—	6名
指導者級保持者	—	12名

⑬「電話対応出前研修」を実施

概要：事務局(講師)が事業所に訪問する方式で実施。電話対応に特化した研修を行う。

実際の対応を録音し、録音した自身の対応を聴き、普段の電話対応を振り返りながら研修する。

支部では11事業所 延べ15回 75名が参加

(2) ICT活用推進に関する活動

①「ICTセミナー」の開催

概要：企業の経営者や実務担当の皆様向けに「DX」「AI」「セキュリティ」「テレワーク」「リテラシー」等のセミナーを開催。

○ 総会時にミニセミナーを開催

演 題：「最新のICT動向とY-BASEでの取り組み」

支部では8回開催（107事業所 107名が参加）

○ オンラインセミナーを開催
 <中国5支部合同開催セミナー>

※支部全体での参加者数

実施日	講座名	講師	形式	事業所数	参加者数
3月11日	2024年度オンラインセミナー	金子恵美	オンライン	47	49

<本部主催オンラインセミナー>

※支部全体での参加者数

実施日	講座名・講演内容	講師	形式	事業所数	参加者数
4月25日	経営者のための情報セキュリティ講座	川畑文雄	オンライン	2	2
5月14日	デジタル技術が導く、地域課題の解決とまちづくりの推進	増田寛也	〃	7	12
6月20日	2024サイバーセキュリティ対策講座①	警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 他	〃	3	3
7月25日	大前さんに「AI経営の最前線」を学ぼう	大前研一	〃	14	24
8月6日	ビジネスパーソンのDXリテラシー講座	川畑文雄	〃	4	4
9月11日	デジタル人材がいらない中小企業のためのDXセミナー	長尾一洋	〃	6	6
10月18日	2024サイバーセキュリティ対策講座②	警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 他	〃	3	3
11月8日	AIがつなぐデジタルコンテンツが導く働き方改革の将来像	中村伊知哉	〃	5	5
12月13日	2024 DXリテラシー講座 『井村屋グループ様におけるDXの取組に関するご紹介』	岡田孝平	〃	3	3
1月14日	大前さんに「世界の潮流2024」を学ぼう！	大前研一	〃	14	18
2月12日	2025サイバーセキュリティ対策講座【第1弾】	警視庁 サイバーセキュリティ対策本部 担当官 他	〃	7	10
3月26日	デジタル化推進 ICT、AI活用促進のためのDXセミナー	安野貴博	〃	6	7
※ 上記の他、他支部主催セミナー 4講座を紹介			合 計	74	97

<オンデマンドセミナー>

※支部全体での参加者数

実施日	講座名	講師	形式	事業所数	参加者数
1月～3月	2025年度インターネットセミナー		オンライン	122	122

主な講師の方々



金子 恵美氏
 (元衆議院議員)



増田 寛也氏
 (日本郵政株式会社 社長)



大前 研一氏
 (株)ビジネス・グループ



長尾 一洋氏
 (株)NIコンサルティング



安野 貴博氏
 (AIエンジニア/起業家)

②「標的型攻撃メール予防訓練サービス」の実施

概要：1 会員様 10 メールアドレスを対象に無料で予防訓練を体験。

支部では4事業所が体験実施

③「eラーニングサービス」の実施

概要：1 事業所 20 名様まで無料で研修を体験。インターネットに接続されたパソコンやスマートホンで、いつでも・どこでも学習することが可能。

支部では7事業所が体験学習実施

(3) その他の活動

○エコキャップ回収活動

岩国大竹地区協会エリアでは次の1 会員の協力により実施。

県支部内では27 会員、 3,464 kg を回収。

地区	事業所	
山口	トヨタモビリティパーツ株式会社	
防府	株式会社三友	防府通運株式会社
萩	萩商工会議所	山口県農業協同組合 萩統括本部
長門	長門商工会議所	山口県農業協同組合 長門統括本部
下関	株式会社アクシス	サンデン造園株式会社
	山口県農業協同組合 下関統括本部	
宇部	オーブ パーソナリティオフィス	西中国信用金庫 宇部支店
	ボアブラン	美祢市商工会
	UBE三菱セメント株式会社	株式会社ワイドシステム
周南	新南陽商工会議所	東ソー物流株式会社
	トクヤマ海陸運送株式会社	徳山商工会議所
	日本ゼオン株式会社	光商工会議所
岩国	株式会社東洋地所	
柳井	アニバーサリーステージ・ベルゼ	社会福祉法人さつき会 さつき園
	田布施町役場	平生町役場

2. 諸会議

(1) 令和6年度総会

と き：令和6年6月20日

ところ：岩国国際観光ホテル

議 案：第1号議案 役員の一部変更（案）

第2号議案 令和5年度 事業活動報告 及び 決算報告

第3号議案 令和6年度 事業活動計画（案）及び収支予算（案）

その他

(2) 令和6年度山口県支部理事会

と き：令和6年7月22日

ところ：かめ福オンプレイス（山口市）

議 案：第1号議案 役員の一部変更（案）

第2号議案 令和5年度 事業活動報告 及び 決算報告

第3号議案 令和6年度事業活動計画（案）及び収支予算（案）

第4号議案 今後の地区協会の在り方・運営方法の検討について（案）

その他

3. 組 織（会員数）

協会名	令和5年度末 会員数	令和6年度末 会員数	純増減
岩国大竹地区協会	37	37	—
山口県支部	436	426	▲ 10

令和6年度決算報告 各地区協会【再掲】

自：令和 6年4月 1日
至：令和 7年3月 31日

収入の部（単位：円）

地区名 勘定科目	山口	防府	萩	長門	下関	宇部山陽小野田 美祢	周南	岩国大竹	柳井大島	合 計
会費収入	384,000	197,500	135,000	80,000	270,000	359,000	339,000	179,000	185,000	2,128,500
会員会費収入	384,000	197,500	135,000	80,000	270,000	359,000	339,000	179,000	185,000	2,128,500
雑収入	486	293	212	139	456	457	475	290	254	3,062
受取利息収入	486	293	212	139	456	457	475	290	254	3,062
当年度収入合計	384,486	197,793	135,212	80,139	270,456	359,457	339,475	179,290	185,254	2,131,562
前年度繰越額	1,382,319	598,500	524,251	400,350	1,097,868	1,151,968	1,099,507	575,397	689,421	7,519,581
収入合計	1,766,805	796,293	659,463	480,489	1,368,324	1,511,425	1,438,982	754,687	874,675	9,651,143

支出の部（単位：円）

地区名 勘定科目	山口	防府	萩	長門	下関	宇部山陽小野田 美祢	周南	岩国大竹	柳井大島	合 計
管理費	169,447	181,410	113,514	8,220	129,764	145,710	243,510	181,800	117,250	1,290,625
会議費・諸経費	169,447	181,410	113,514	8,220	129,764	145,710	243,510	181,800	117,250	1,290,625
総代会会議費	150,617	163,680	102,854	0	115,434	127,980	213,180	158,330	95,920	1,127,995
表彰費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
商工会議所会費	13,500	14,400	10,000	8,000	14,000	11,400	15,000	15,000	13,000	114,300
旅費交通費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他経費	5,330	3,330	660	220	330	6,330	15,330	8,470	8,330	48,330
内部取引支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
上部費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度支出合計	169,447	181,410	113,514	8,220	129,764	145,710	243,510	181,800	117,250	1,290,625
収入合計	1,766,805	796,293	659,463	480,489	1,368,324	1,511,425	1,438,982	754,687	874,675	9,651,143
繰越差額	1,597,358	614,883	545,949	472,269	1,238,560	1,365,715	1,195,472	572,887	757,425	8,360,518

岩国大竹

収支比較表

(単位:円)

収入決算額	支出決算額	差引残高	備考
754,687	181,800	572,887	次年度へ

貸借対照表

(単位:円)

借方			貸方		
科目	金額	備考	科目	金額	備考
普通預金	145,957	西中国信金(岩国中央)	繰越金	572,887	次年度へ
	343,975	広島銀行(岩国)			
内部貸付金	82,955	本部経理部			
合計	572,887		合計	572,887	

令和6年度会計監査

令和6年度(令和6年4月1日~令和7年3月31日)における
会計処理について監査した結果、出納簿・預金通帳ならびに証拠書類等は
適正に処理されており、決算報告のとおり相違ないことを認めます。

岩国大竹地区協会

令和7年4月24日

監事 木村 博二

令和7年5月8日

監事 米原 茂幸

＜参考＞ 山口県支部 事業費決算報告（抜粋）

山口県支部

支出の部（単位：円）

勘定科目	予算額(a)	決算額(b)	差額(b)-(a)	備考
事業費	7,204,800	6,629,549	-575,251	
電話対応競技会費	4,193,800	4,137,274	-56,526	
旅費交通費	481,000	335,220	-145,780	
委託費	1,240,000	1,303,452	63,452	
会場費	624,800	642,400	17,600	
表彰賞品費	454,000	382,555	-71,445	
その他	1,394,000	1,473,647	79,647	
対応研修・セミナー等費	1,481,000	1,309,013	-171,987	
講師委託費	942,000	681,099	-260,901	
共催負担金	430,000	430,000	0	
会場費	29,000	59,075	30,075	
その他	80,000	138,839	58,839	
ICT関連セミナー等費	1,000,000	834,993	-165,007	
講師委託費	826,000	765,936	-60,064	
その他	174,000	69,057	-104,943	
もしも検定費	530,000	348,269	-181,731	
講師委託費	380,000	316,789	-63,211	
その他	150,000	31,480	-118,520	
その他事業費	0	0	0	
その他事業費	0	0	0	
組織強化費	0	0	0	
その他	0	0	0	

地区協会の支部統合について（案）

1. 協会の現状と今後の方向性

全国の情勢

- 会員数の減少(H28末 56,125会員 → R6末 34,441会員)による収入減
⇒ 財務基盤の脆弱化
- 支援組織であるN T Tの拠点集約、社員の退職による減耗 ⇒ 支援要員・稼働減
- 支部一人体制による稼働負荷・健康リスクの増大 ⇒ 危機管理の重要性・緊急性高

【本部方針】① 稼働効率化によるサービス品質向上への傾注
② 稼働状況・N T T支援体制等に合わせた適切な運営体制への見直し

全支部へ『地区協会の大括り化』を推奨

山口県の現状

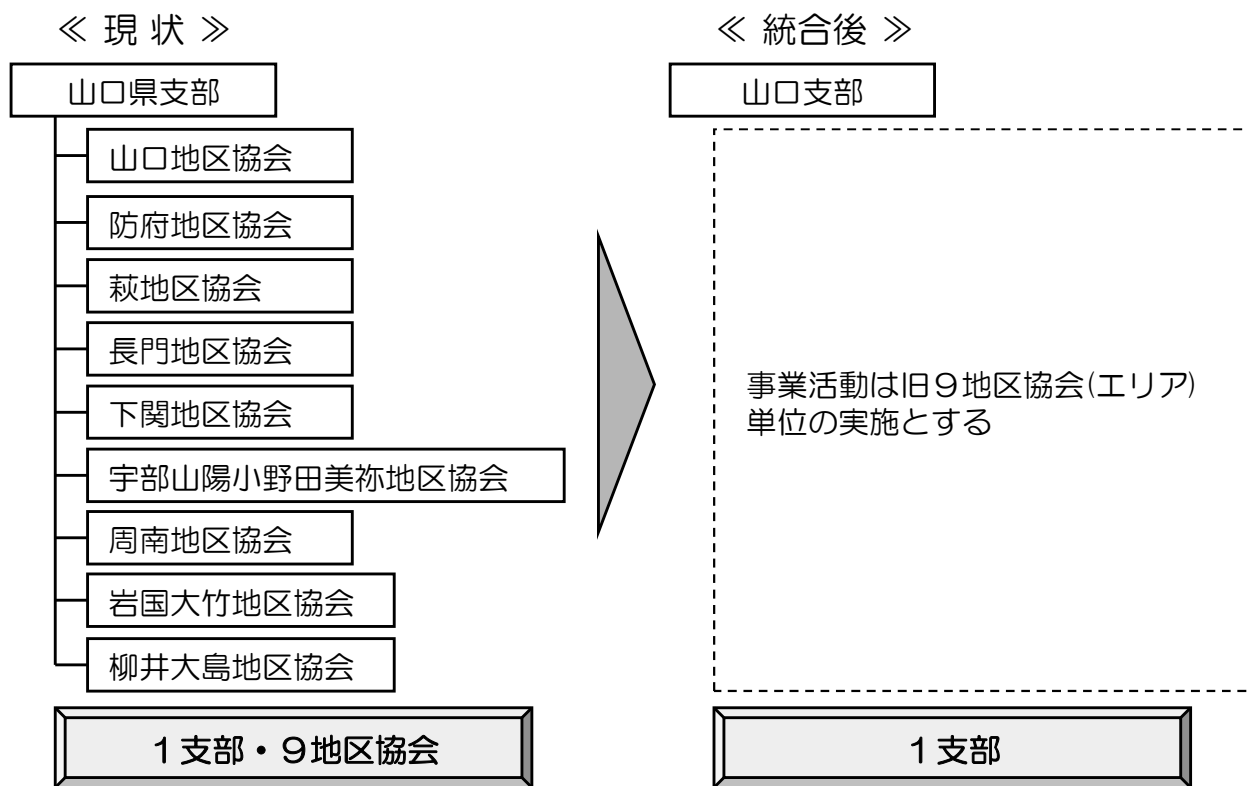
- 会員数の減少(H28末 643会員 → R6末 426会員)による収入減
 - ・ 会費収入による地区協会運営収支が年々悪化(R6：単年度収支赤字 1地区)
 - ・ 総会出席者が年々減少(R1 149会員 → R6 111会員)
※コロナ禍並びに物価高騰影響あり
- 事務局稼働の減少(支援稼働含む) (～R1 3名、R2 2名、R3～ 1名)

組織のスリム化・コンパクトな運営体制への変革が必須

- ・ 各地区協会を山口県支部へ統合し、支部一本化
(会員様は支部会員へ)
- ・ 支部統合後はサービス向上へ注力

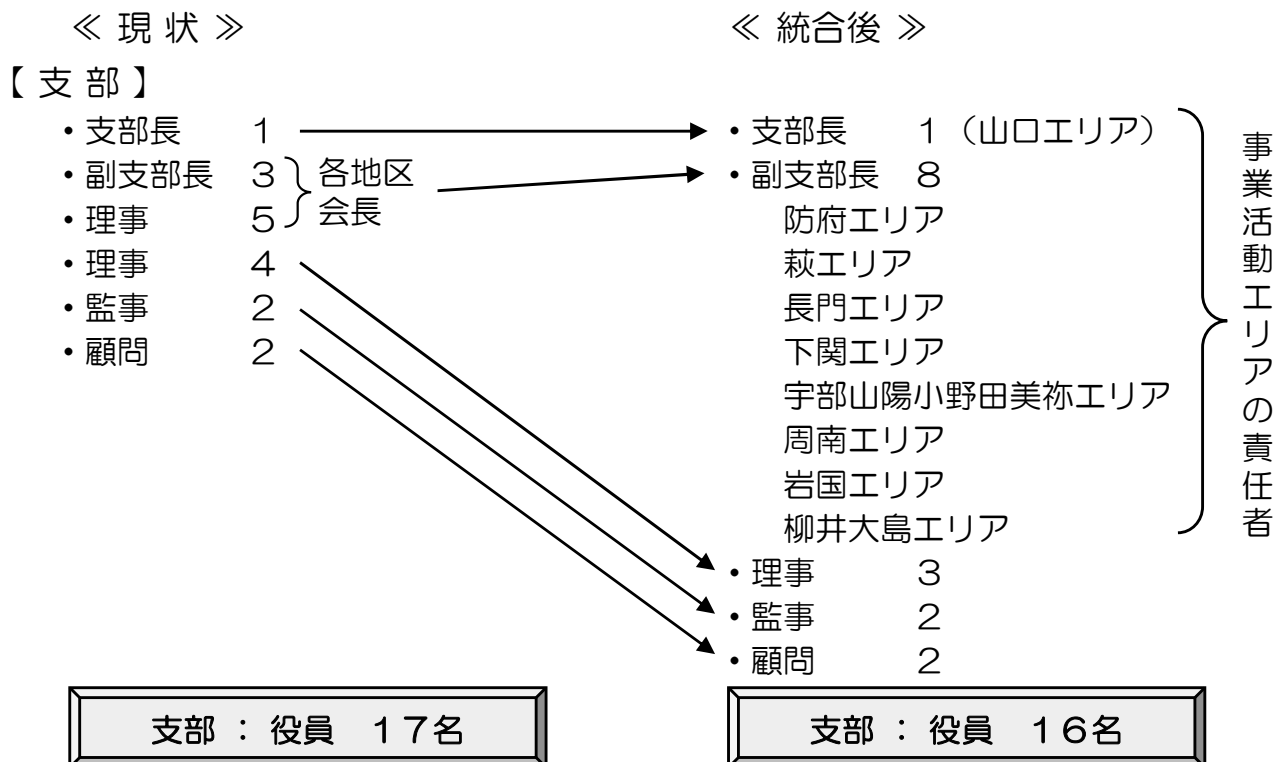
2. 支部統合の具休案

■ 組織



- 支部名称を「山口県支部」から「山口支部」へ改称する
- 大竹地区については、行政区画にならない広島支部へ移行する
大竹市所在の会員様は、広島支部の会員とする

■ 役員



《现状》

【地区協会】

- ・会長 1 → (支部 副支部長へ)
- ・副会長 若干名 }
・理事 若干名 } → ・幹事 若干名
・監事 若干名 } ※ 旧9地区協会(エリア)単位毎
- ・顧問 1
- (注) 役員数は旧地区協会毎に異なる

○ 支部統合に伴い、各地区役員を解任する。

○ 支部統合後も「幹事」として旧9地区協会(エリア)単位に実施する事業活動等への助言・アドバイスをお願いしたい。

■ 理事会・総会等の今後のあり方(案)

- 支部　　： 議決機関として「理事会」を開催する。
活動報告・計画については、支部ホームページにて公開・周知する。
- 各地区　： 地区協会の支部統合に伴い、議決機関としての「理事会」「総会」は
廃止する。

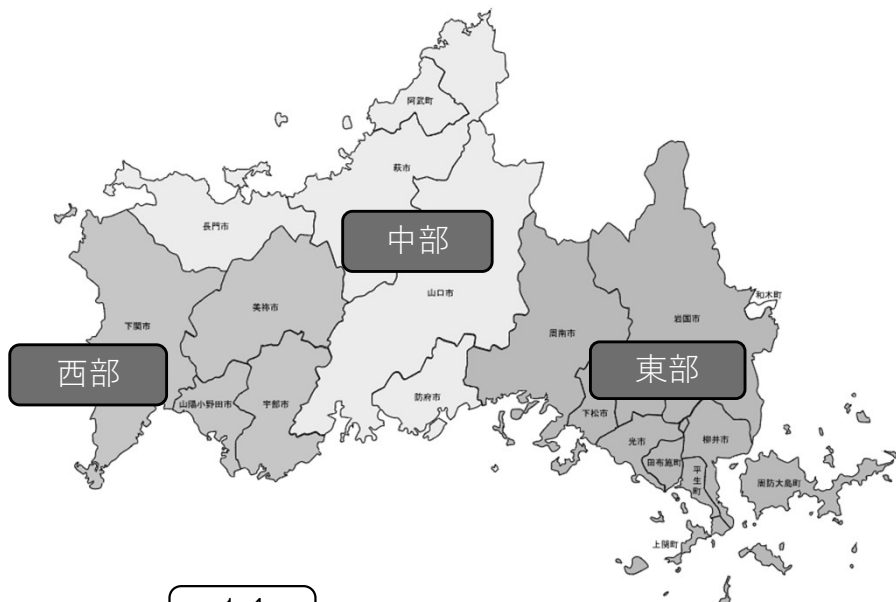
「会員親睦」等の事業については、効率的かつ旧地区を跨いだ広範囲での交流機会の創出を目指す観点から、以下のとおり実施する。

＜会員親睦会＞

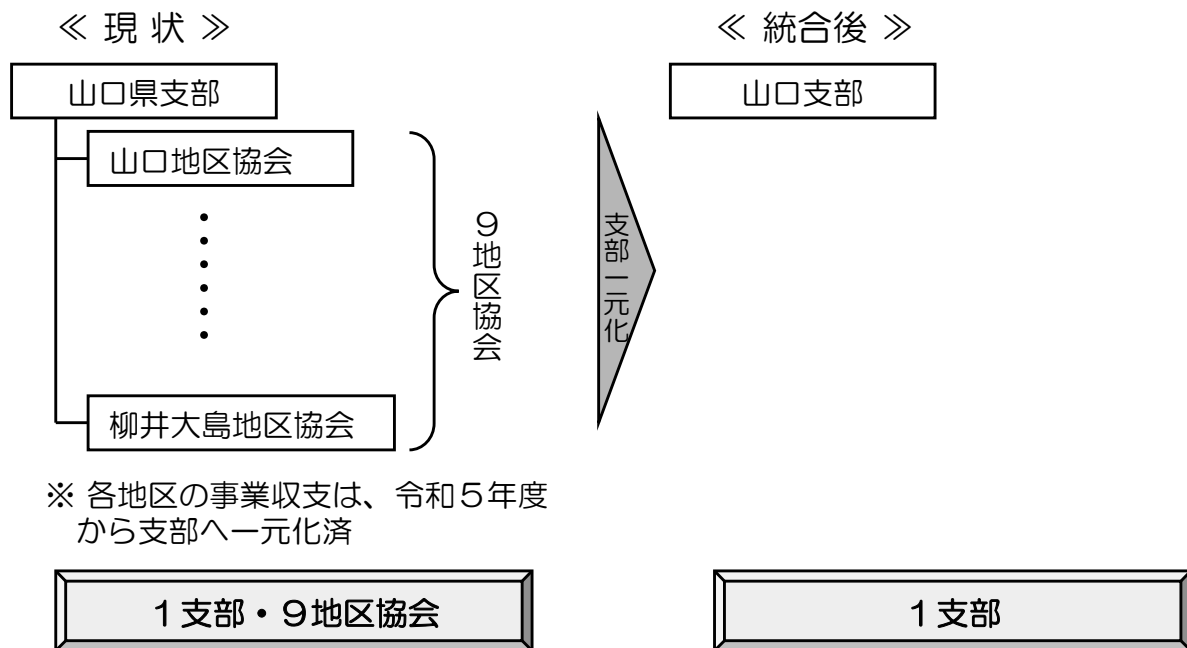
- ・開催単位：旧9地区協会(エリア)を3ブロックに集約し、ブロック単位で実施
 - ① 中部（山口、防府、萩、長門エリア）
 - ② 西部（下関、宇部山陽小野田美祢エリア）
 - ③ 東部（周南、岩国、柳井大島エリア）
- ・開催周期：毎年3ブロック実施

各ブロックでの開催地は、持ち回りとする

※ 会員親睦事業の具体的内容については検討中



■ 会計単位



- 会計単位を支部に一元化する。
- 現在保有している6金融機関12口座については、使用状況に応じ集約・解約する。

■ 各地区協会会則は廃止する。

■ 支部統合時期

2025(令和7)年度の地区協会総会、支部理事会の議決を経て、2025年10月1日から新体制へ移行する。

令和7年度（公財）日本電信電話ユーザ協会 岩国大竹地区協会 役員名簿（案）

協会役職	氏名	事業所名等	役職名	前年度役員
会 長	豊 島 貴 子	岩国商工会議所	会頭	
副会長	平 野 雅 紀	大竹商工会議所	専務理事	
※ 地区理事	古 賀 裕 二	三菱ケミカル株式会社 広島事業所	人事本部・HRビジネスパートナー部(部)	山 本 幹 夫
地区理事	小 川 剛 司	中川製袋化工株式会社 大竹工場	総務部次長	
地区理事	石 井 忍	医療法人新生会	理事長	
地区理事	田 淵 清 文	木野川紙業株式会社	特別顧問	
地区理事	深川 一 呂 紀	岩国国際観光ホテル株式会社	代表取締役社長	
地区監事	米 原 茂 幸	西中国信用金庫	岩国・津和野地区 本部長	
地区監事	木 村 慎 二	山九株式会社岩国支店	支店長	
顧問	光 本 幸 夫	NTT西日本山口支店	ビジネス営業部長	

※印は新任役員

公益財団法人日本電信電話ユーザ協会岩国大竹地区協会 会則

公益財団法人 日本電信電話ユーザ協会定款第58条及び会員組織に関する規程第4条第4項に基づき、岩国大竹地区協会会則を次のとおり定める。

第1章 総 則

(名称)

第1条 この会は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会岩国大竹地区協会（以下「地区協会」という。）と称する。

(事務所)

第2条 この会は、事務所を山口市熊野町4-5に置く。

(組織)

第3条 この会は、原則としてこの会の事業区域（岩国市、大竹市、和木町）における会員をもって組織する。

2 この会の、統合、廃止及び名称は、地区協会総会の議決を得たうえ、支部理事会の議決で定める。

(目的)

第4条 この会は、定款に基づき、情報通信技術・サービスを利用したコミュニケーション文化の振興を図るとともに、情報通信技術・サービスの利用者の利便増進に寄与し、地域社会の発展に貢献することを目的とする。

(事業)

第5条 この会は、前条の目的を達成するため、定款に基づき次の事業を行う。

- (1) テレコミュニケーション能力の向上を図る事業
- (2) 情報通信技術・サービスの活用を推進する事業
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

第2章 会 員

(会員の構成)

第6条 この会の会員は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会の目的に賛同する団体又は個人とする。

(会費)

第7条 会員は別に定める基準により会費を納入するものとする。

(入会及び退会)

第8条 この会に入会するときは、入会申込書を提出するものとする。

2 この会を退会するときは、退会届を提出するものとする。

第3章 地区協会の運営

(地区協会の運営方針)

第9条 この会は、目的及び事業の範囲において、理事会が定める経営の基本方針及び支部の指導等に基づき、地域に即した事業活動を行う。

(役職と選任)

第10条 この会に、次の役職を置く。

(1)地区協会理事 若干名

(2)地区協会監事 若干名

2 地区協会理事のうち1人を地区協会会長、必要に応じ若干名を地区協会副会長とする。

3 地区協会理事及び地区協会監事（以下「地区協会理事等」という。）は、地区協会総会において選任する。

(地区協会会長及び地区協会副会長の選任)

第11条 地区協会会長及び地区協会副会長は、地区協会理事会において選任する。

(地区協会理事等の職務)

第12条 地区協会会長は、地区協会理事を代表し、地区協会の事業活動について、提言、助言等を行う。

2 副会長は会長を補佐する。

3 地区協会理事は、地区協会の事業活動について、提言、助言等を行う。

4 地区協会監事は、地区協会の事業活動及び財産の状況について、検査を行う。

(地区協会理事等の任期)

第13条 地区協会理事等の任期は2年とする。ただし、再任を妨げない。

2 補欠による地区協会理事等の任期は、前任者の残任期間とする。

3 地区協会理事等は、辞任又は任期満了の場合においても、後任者が就任するまでその職務を行わなければならない。

(地区協会理事等の解任)

第14条 地区協会理事等に地区協会理事等としてふさわしくない行為があったとき、又は、

地区協会理事等として職務の執行に堪えられないときは、地区協会総会の議決により、解任することができる。

(地区協会顧問)

第15条 この会に、地区協会顧問を置くことができる。

2 地区協会顧問は、地区協会理事会において選任する。

3 地区協会顧問は、次の職務を行う。

(1) 地区協会会長の相談に応じること

(2) 地区協会理事会から諮問された事項について意見を述べる事

第4章 会 議

(種別)

第16条 この会に、地区協会総会及び地区協会理事会を置く。

(地区協会総会の構成及び機能)

第17条 地区協会総会は、定時総会及び臨時総会とする。

2 地区協会総会は、会員をもって構成する。

3 地区協会総会は、次の事項を議決する。

(1) この会則で地区協会総会の議決事項とされている事項

(2) その他地区協会の運営に関する重要事項

4 地区協会総会は、次の事項について、理事会が定める経営の基本方針及び支部の指導等の範囲内で、議決することができる。

(1) 事業計画及び予算

(2) 事業報告及び決算

(3) その他地区協会の事業活動に関する重要事項

5 定時総会は毎年1回、臨時総会は会長が必要と認めたときこれを招集する。

(地区協会総会の議決)

第18条 地区協会総会の議長は、地区協会会長とする。ただし、地区協会会長が欠席した場合における議長は、出席した地区協会理事のなかから互選された者がこれに当たる。

2 地区協会総会の議決は、出席した会員の過半数の同意をもって行う。

3 やむを得ない理由のため、地区協会総会に出席できない会員はあらかじめ通知された事項についてのみ書面又は電磁的記録をもって表決、又は、地区協会総会に出席する代理人をもって表決権を行使することができる。

4 前項の代理人は代理権を証する書面を提出しなければならない。

5 地区協会会長が必要と認めた事項については、書面又は電磁的記録を持って、会員の賛否を徴し、地区協会総会の開催に代えることができる。

(地区協会監事の地区協会総会出席)

第19条 地区協会監事は地区協会総会に出席して、その職務に関して意見を述べることができる。

第5章 地区協会の会計

(会計)

第20条 この会の会計は、本協会が定める経理規程に従い処理する。

2. この会の会計年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終わる。

第6章 地区協会事務局

(地区協会事務局)

第21条 この会の事務を処理するため地区協会事務局を置き次の職員を配置する。

(1)地区協会事務局長 1 名

(2)事務職員 若干名

2. 地区協会事務局長は地区協会事務を統括する。

3. 事務職員は地区協会事務局長の命を受け事務を分掌する。

第7章 地区協会会則の変更

(地区協会会則の変更)

第22条 この会則は、定款、規程等の範囲内において、地区協会総会の議決を経て変更することができる。

付 則

この会則は、公益財団法人日本電信電話ユーザ協会の設立の日から施行する。

<参考>

2025(令和7)年度 事業活動内容・スケジュール (予定)

電話対応研修

■ 商工会議所主催 新入社員研修(ユーザ協会共催)

地 区	研 修 名	実 施 日 時	主 催	会 場
山口	接客・接客セミナー	5月27日(火) 10:00~16:00	山口商工会議所	山口商工会議所
萩	接客・ビジネスマナー研修講座	4月16日(水) 10:00~16:30	萩商工会議所	萩市総合福祉センター
宇部山陽小野田 美祢	新入社員ビジネスマナー研修講座	4月8日(火) 9:30~16:00	小野田商工会議所	Aスクエア
周南	新入社員研修	4月11日(金) 9:30~16:30	徳山商工会議所	徳山商工会議所
	新入社員ビジネスマナー研修	4月2日(水) 9:00~17:00	新南陽商工会議所	新南陽商工会議所
	ビジネスマナー研修	4月2日(水) 10:00~16:00	下松商工会議所	下松商工会議所
	新入社員研修講座	4月9日(水) 10:00~16:00	光商工会議所	光商工会議所
岩国大竹	新入社員研修講座	4月23日(水) 10:30~16:00 4月24日(木) 10:00~16:00	岩国市・岩国商工会議所	岩国市民文化会館
	新入社員セミナー	4月7日(月) 9:30~16:30	大竹商工会議所	大竹商工会議所
柳井大島	新人戦力化講習会	4月4日(金) 13:30~17:00	柳井商工会議所	柳井商工会議所

注) 研修の詳細については、ホームページ又は各会議所の募集案内チラシにてご確認ください。

■ 電話対応・ビジネスマナー研修(商工会議所共催)

開 催 月	地 区	実 施 日 時	定 員	共 催	会 場
5月開催	防府	5月7日(水)	各 20名	防府商工会議所	防府市創業・交流センター
7月開催	宇部山陽小野田 美祢	7月2日(水)		宇部商工会議所	COCOLAND
9月開催	山口	9月3日(水)		山口商工会議所	山口商工会議所

電話対応コンクール

※ コンクールの詳細は、ホームページまたは「参加者募集」チラシにて
ご確認ください。 《添付資料①コンクール参加者募集チラシ》

行 事	日 程	開 催 場 所	概 要
参加者募集	3月~		
問題発表	4月1日(火)		ユーザ協会ホームページ及び 「テレコムフォーラム」4月号に掲載
事前研修 テープ録音	4月~7月下旬	参加事業所	講師が参加事業所へ出向いて研修・録音
	6月上旬~9月下旬	Webによる映像視聴	事業所又は自宅等から参加者各自で視聴
地区審査(テープ審査) 結果発表	8月18日(月)		地区代表者(入賞者)は、当協会ホームページにて発表
山口県支部大会 事前研修会	9月5日(金)	ユウベルホテル松政 (山口市湯田温泉3-5-8)	県支部大会参加者を対象に、当協会の契約講師により、 再度研修を実施
山口県支部大会	10月3日(金)	ユウベルホテル松政 (山口市湯田温泉3-5-8)	全国大会出場者1名(県代表)を選出
全国大会	11月14日(金)	仙台サンプラザホール (仙台市宮城野区榴岡5-11-1)	全国47都道府県代表の56名で電話対応技能を競い、 全国一を目指します。

<参考>

■ 電話応対出前研修 随時受付中

《添付資料②出前研修申込チラシ》

研修内容	研修時間	研修人数	研修費用 (税込)	研修方法	講師
電話応対の基本	3時間(基本 13:00~16:00)	1~5名程度	一般:15,000円 会員:12,000円	講師が事業所へ伺い研修	ユーザ協会契約講師

注) 研修内容などの詳細については、事務局へご相談ください。

■ 企業電話応対コンテスト・電話応対診断

《添付資料③企業電話応対コンテストチラシ》

《添付資料④応対診断チラシ》

事業名	申込受付	参加・診断料金 (1電話番号:税込)	参加企業への電話	結果報告	事業の主催
企業電話応対コンテスト	5月1日~7月20日	一般:14,300円 会員:11,000円	7月下旬~9月中旬	11月	本部主催
企業電話応対診断	随時受付中	一般:5,500円 会員:2,200円	事業所責任者の方と相談		山口県支部主催

注) 企業・事業所の電話応対を専門家が診断します。
診断方法・内容等の詳細については、事務局へお問い合わせください。

電話応対技能検定(もしもし検定)

※ 検定の詳細は、ホームページまたは「受験者募集」
チラシにてご確認ください。

《添付資料⑤もしもし検定受験者募集チラシ》

級	試験月日		検定料(税込)	試験会場
4級	毎月第1水曜日	4月2日、5月7日、6月4日、7月2日、8月6日、9月3日 10月1日、11月5日、12月3日、1月7日、2月4日、3月4日	2,200円	調整中 ※ 受験申し込みの際、 お問い合わせください。
3級	1,3,5,7,9,11月の第1水曜日	5月7日、7月2日、9月3日、11月5日、1月7日、3月4日	5,500円	
2級	4,6,10,12月の第1水曜日	4月2日、6月4日、10月1日、12月3日	6,600円	
1級	8,2月の第1水曜日	8月6日、2月4日	7,700円	

注) 4級検定料は、2025年4月から変更となりました。6月以降の偶数月の4級検定は、IBT(インターネット)方式での実施となります。
3級以上を受検される場合は、事前に講習を受講していただく必要があります。講習については、事務局へお問い合わせください。

ICT活用推進

※ 実施内容が決定し次第、ホームページ等でお知らせします。

《添付資料⑥2025サイバーセキュリティ対策講座『第2弾』チラシ》

事業	実施内容	実施月日	備考
オンラインセミナー・講座	2025 DXリテラシー講座	4月16日(水)	7月以降に開催のセミナー・講座は、決定し次第、 ホームページ等でお知らせします。
	地域活性化! 「未来のまちづくり」セミナー	5月21日(水)	
	2025サイバーセキュリティ 対策講座【第2弾】	6月19日(木)	

《添付資料⑦標的型攻撃メール予防訓練サービスチラシ》

《添付資料⑧eラーニングサービスチラシ》

事業	項目	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回	第7回	第8回	第9回	第10回	第11回
標的型攻撃メール予防訓練 サービス	受付開始日	4月10日	5月10日	6月10日	7月10日	8月10日	9月10日	10月10日	11月5日	12月10日	2026年 1月10日	2026年 2月10日
	訓練開始日	5月下旬	6月下旬	7月下旬	8月下旬	9月下旬	10月下旬	11月下旬	12月下旬	2026年 1月下旬	2026年 2月下旬	2026年 3月下旬
eラーニングサービス	受付開始日	4月1日	5月1日	6月1日	7月1日	8月1日	9月1日	10月1日	11月1日	12月1日	2026年 1月4日	2026年 1月25日
	研修開始日	5月15日	6月15日	7月15日	8月15日	9月15日	10月15日	11月15日	12月15日	2026年 1月14日	2026年 2月15日	2026年 3月10日

注) 受付期間は、受付開始日から概ね15日間です。
各サービスの詳細については、ホームページまたは各サービスチラシにてご確認ください。

<参考>

総会・理事会

地 区	開 催 日 時	会 場	電 話 番 号
山口地区協会	5月15日(木)	防長苑	083-922-3555
防府地区協会	5月29日(木)	ベルクラシック防府	0835-25-0066
萩地区協会	6月19日(木)	萩本陣	0838-22-5252
長門地区協会	6月12日(木)	大谷山荘	0837-25-3300
下関地区協会	6月2日(月)	下関グランドホテル	083-231-5000
宇部・山陽小野田・美祢地区協会	5月19日(月)	COCOLAND	0836-33-6116
周南地区協会	6月16日(月)	ホテルサンルート徳山	0834-32-2611
岩国・大竹地区協会	6月9日(月)	岩国国際観光ホテル	0827-43-1111
柳井・大島地区協会	6月5日(木)	アニバーサリーステージベルゼ	0820-23-7777
山口県支部理事会	7月17日(木)	かめ福オンプレイス	083-922-7000

■ その他の活動

○エコキャップ回収活動

引き続きご協力をお願いいたします。

■ 組織強化（会員数増）

「1つでも行事に参加していただけるとお得になります」

のお得感と、入会を促す魅力ある新しいメニューを考え、周知の徹底を図ることにより、退会防止及び新規会員獲得に努める。